	入院日(治療前日)	治療前	治療中 • 治療後	退院日
	月日		月 日	月 日
目標	治療の経過が分かる	治療の経過が分かる	予定通り治療が終了する	合併症がなく退院できる
説明•指導	入院・治療について説明します	治療前の注意点等を説明します	治療後の注意点を説明します	退院指導を行います (生活指導や次回外来再診日、次回入院予定の連絡)
治療処置	・入院生活について説明をします・治療までの流れについて説明します	 ・点滴を始めます ・背中に貼付剤を貼らないでください ・検査用のパンツを着用します ・放射線治療室での治療となります 時間になりましたらご案内します 〈持ち物〉 ・着替え用ショーツ、ナプキン1枚 	〈治療中〉 治療時間は準備も含めて 1時間30分~2時間程度です ・心電図モニターと酸素吸入を行います ・麻酔科医が腰椎麻酔を行いますので 説明に沿って体勢をととのえます ・麻酔後に膀胱留置カテーテルを挿入し 下肢の血流を良くする機械を装着します ・痛みや吐き気、気になることがありましたら 遠慮なくお知らせ下さい 	医師の回診後退院となります (午前中退院にご協力ください)
内服	・現在内服している薬を確認をします・内服薬は基本的に継続内服とします・アレルギーがありましたらお知らせください	・医師から許可があれば持参した内服薬を ・糖尿病薬や抗凝固薬は中止することもあ		退院時に処方の希望がある際はお申し出ください
検査	・入院時、体温と血圧、身長と体重を測ります ・必要時、採血検査があります	朝に体温・血圧測定を行います	血圧測定、体温測定を行います	・起床時に体温、血圧測定を行います ・必要時、血液検査があります
食事	・夜まで食事は摂取することができますがそれ以降は何も摂取しないでください ・基礎疾患(糖尿病・高血圧等)に応じて治療食をお出しすることもあります ・食欲に応じて食事変更ができますので、医師・看護師にお話ください	・朝から食事・間食をすることができません・水分は説明した時間まで飲む事ができます それ以降は飲めません	・治療後、食事は摂取することができません・医師の許可が出てから水分と軟食を摂取することができます	食事の制限はありません
生活•行動	か治療前は特に行動制限はありません	病棟内でお過ごしください	・指示があるまでベッド上で安静となります・医師の指示で安静解除し、下肢の感覚を確認してから膀胱留置カテーテルを抜去します・安全のために朝まで入れていることもあります	特に行動制限はありません麻酔の影響が残っていることがありますので 歩行時のふらつきにご注意ください
清潔	シャワー浴を行います		・当日シャワー浴はできません・希望時温かいタオルをお渡しします	ご自宅では入浴、またはシャワー浴ができます
その他			性器出血の程度を確認します強い腹痛がある場合はおしらせください	下腹部痛の持続、性器出血の増加などがあれば 婦人科外来にご相談ください

注)予定等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。